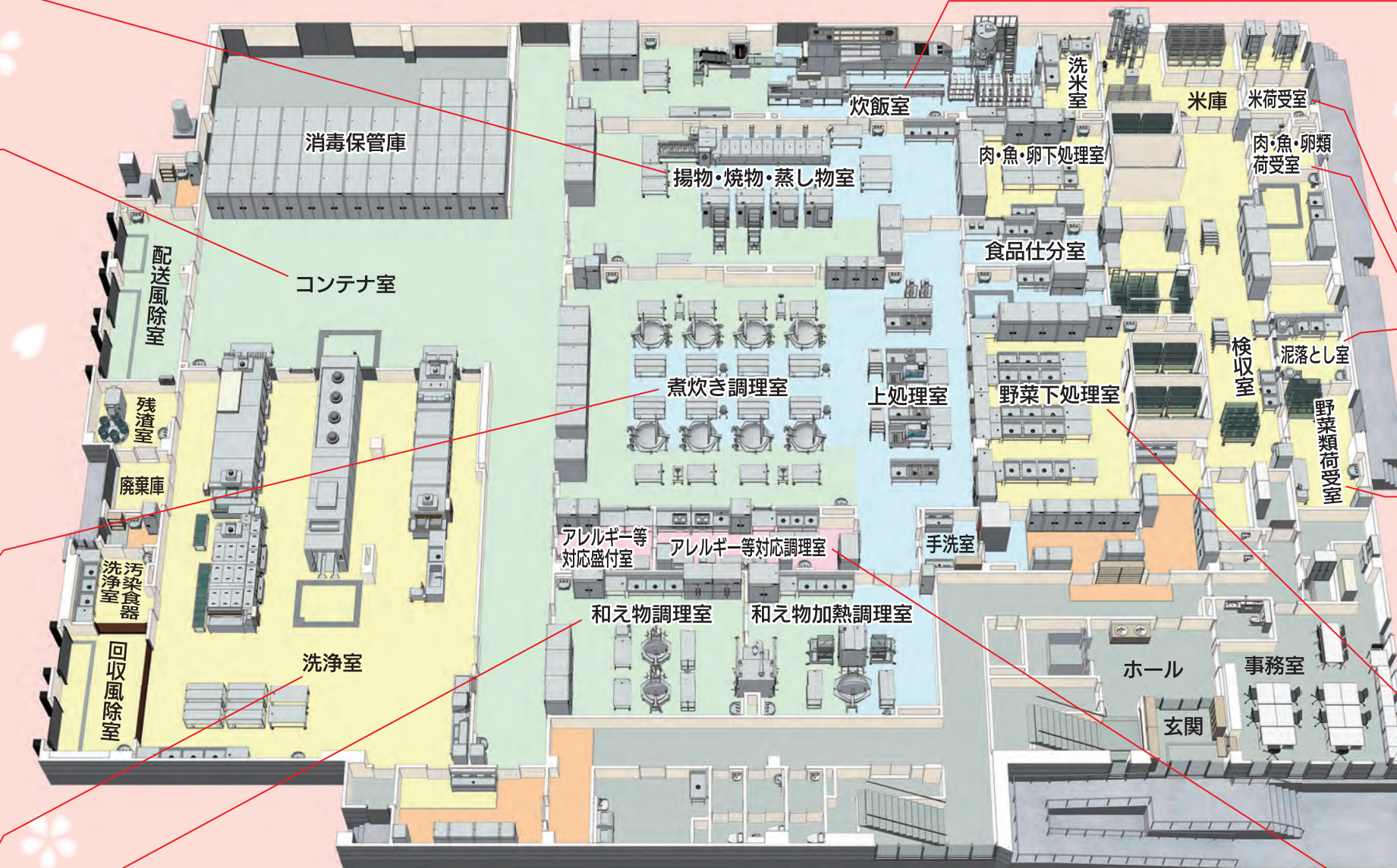
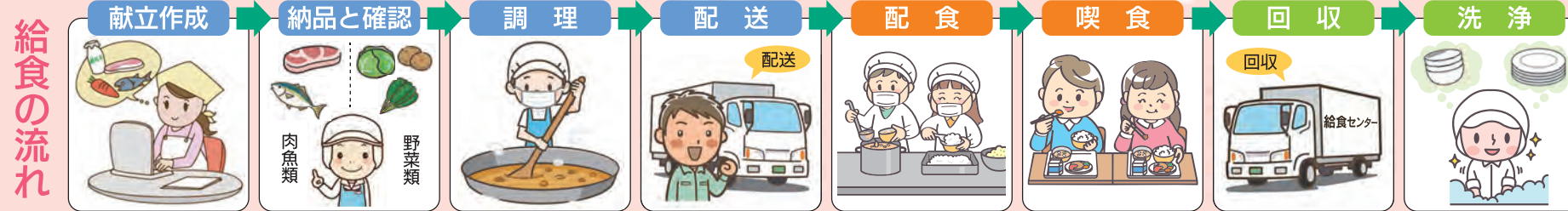
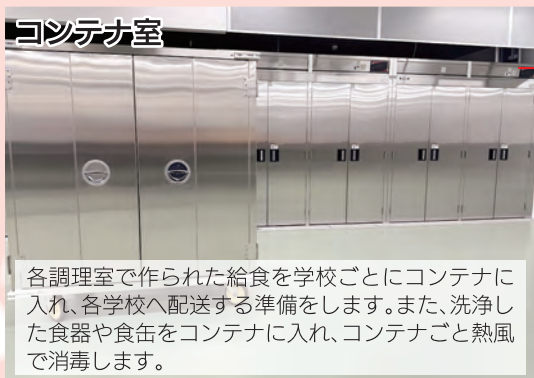


さくら市学校給食センター



さくら市教育委員会

おいしい 楽しい まちどおいしい! 地域とつながる さくらランチ



【凡例】 準備作業区域 汚染作業区域 非汚染作業区域(加熱前) 非汚染作業区域(加熱後) 非汚染作業区域(アレルギー対応)

- 主な施設特徴**

 - さくら市内すべての小中学校(小学校6校、中学校2校)に1日およそ4,000食を調理し、専用トラックで配送します。
 - 調理室等では、ドライシステム方式^(※)を採用し、徹底した衛生管理の下に学校給食の調理を行います。
(※ドライシステム…雑菌の繁殖を防ぐため、床をほとんど濡らさないよう作業する方法)
- アレルギー専用調理室・盛付室を設置し、食物アレルギーをもつ児童生徒に対して、アレルギー代替食を提供します。
 - 自動炊飯システムを導入し、炊きたてのご飯を提供します。
 - より温かい給食を子どもたちに提供するため、保温性の高い食缶を選定しています。
- センター2階に調理過程や設備を見学できるよう、見学スペースを設けています。
 - 災害時に一度におよそ300人分の炊き出しができる機能を設けています。
 - 省エネ対策、停電時の機能確保^(※)のため、太陽光発電設備を設置しています。
(※事務室機能のみ対象)



桜市の概要

桜市は、平成17年3月28日に氏家町と喜連川町が合併して誕生した人口約4万4千人、面積約125km²の市です。

本市は、栃木県の県都宇都宮市の北東、栃木県の中央部やや北寄りに位置し、栃木県北西から南東に貫流する鬼怒川の東側に位置しています。市の地形は菱形に近く、関東平野の北端部と高原山の南面からのびる丘陵地帯です。鬼怒川・五行川の鬼怒川水系と荒川・内川・江川的那珂川水系が流れ、その流域は、肥沃な水田地帯を成し、水清く緑多い自然環境に恵まれたまちです。

桜市学校給食センターマスコットキャラクター「さくらこ」

市内の小中学生が学校給食に親しみをもち、「食」について学習することができるよう、市立小学校6校及び中学校2校を通じて児童・生徒から桜市学校給食センターマスコットキャラクターのデザインと愛称を募集しました。デザインは445件、愛称は752件の応募がありました。

デザインは地元の方たちから愛される狐のキャラクターになりました。名前の「さくらこ」は桜市の「さくら」にきつねの「狐(こ)」でみんなに可愛がってもらえるよう、みんなが給食を喜んで食べてもらえるようにとの思いが込められています。



施設の概要

名 称	桜市学校給食センター
所 在 地	桜市鷺宿4432番地2
敷 地 面 積	18,247m ²
建 築 構 造	鉄骨造(2階建)
延 床 面 積	1階 2,322.56m ² 2階 535.44m ² 合計 2,858.00m ²
調 理 方 式	ドライシステム
調 理 能 力	4,000食/日 アレルギー対応80食/日
事業費総額	約31億円(設計、工事、監理、厨房機器)
設 計・監 理	AIS総合設計株式会社
建 築 工 事	船山・岡村特定建設工事共同企業体
機械設備工事	野沢・コボリ特定建設工事共同企業体
電気設備工事	横田・大進特定建設工事共同企業体
厨 房 機 器	株式会社中西製作所 宇都宮営業所
外 構 工 事	笹沼建設株式会社
供 用 開 始	令和7年9月1日

案内図



桜市学校給食センター

〒329-1411 栃木県桜市鷺宿4432番地2
TEL 028-686-2600 FAX 028-686-2617